



柏餅

柏は昔から神聖な木とされ、新芽がでないうちは古い葉は落ちないという性質をもっているため「子孫繁栄」を願う縁起ものとして端午の節句に柏餅を食べる習慣となったとされています。

主な内容

令和4年度当初予算	2・3
木曾岬町消防団体制	4
人権擁護委員再任	5
行政相談委員に感謝状	6
こども園入園式	10
小・中学校入学式	11



木曾岬町の人口と世帯数 4月1日現在

人口	6,047人	(前月比-19)
男	3,109人	(前月比-19)
女	2,938人	(前月比±0)
世帯数	2,502世帯	(前月比-3)

主要事業のポイント

●新型コロナウイルス感染症対策事業 3回目のワクチン接種・自宅療養者に対する訪問看護および感染症対策を実施		3,713万円
第5次総合計画に掲げる本町の将来像 「暮らしを守り 豊かな心と活力を育む きずな深めるまち」の実現	(1) 安全・安心な生活の場づくり	■再生可能エネルギー導入目標策定計画事業【新規】 997万円 ゼロカーボンシティの実現に向けた地域再生可能エネルギーの導入目標を策定 ■自主防災会防災倉庫設置事業 500万円 新たな自主防災組織に対する倉庫および資機材の整備
	(2) いきいきとした暮らしづくり	■子ども医療費助成事業【拡大】 1,997万円 年齢制限の拡大および所得制限の撤廃 ■福祉タクシー助成事業【新規】 513万円 高齢者や免許返納者等へのタクシー料金の一部を助成
	(3) 豊かな心を育む人づくり	■GIGAスクール推進事業 1,161万円 タブレット端末等を活用した最適な学びの場の実現
	(4) 暮らしを支える生活基盤づくり	■橋梁整備事業 1,182万円 点検及び健全度評価1式 設計2橋 工事2橋 ■道路整備事業 7,023万円 舗装修繕3路線・改良事業3路線 ■公共下水道施設長寿命化事業【特別会計】 1億5,200万円 ストックマネジメント計画に基づく改築(2号脱水機更新)
	(5) 活力を高める産業づくり	■桜並木管理事業 1,193万円 剪定・強剪定・伐採業務、クビアカツヤカミキリ防除業務 ■湛水防除事業 4,820万円 新規県営事業事業計画書の策定および川先・近江島排水機場の更新
	(6) 自立した地域と行政のまちづくり	■第6次総合計画策定事業 743万円 第6次総合計画を策定(R4:骨子作成・R5:計画書策定) ■まち・ひと・しごと創生事業 841万円 人口減少対策会議の開催および第2期総合戦略に掲げる具体的施策の実施 ■戸籍法改正対応システム改修事業 642万円 上位法令の改正に基づく、戸籍情報連携システムの改修 ■町ホームページ更新事業 444万円 IEサポート終了に伴う町ホームページの更新

木曾岬町の予算を家計に例えてみました

令和4年度一般会計予算を月収40万円の家計に当てはめてみました。

～1か月の収入～

給料(町税)	12.1万円
手当 (分担金及び負担金・地方譲与税・地方消費税交付金・地方交付税)	14.9万円
パート収入 (使用料及び手数料・財産収入)	0.6万円
親からの仕送り (国県支出金・各種交付金)	5.5万円
貯金の取り崩し(繰入金)	2.6万円
銀行からの借入(町債)	2.8万円
その他(寄付金・繰越金・諸収入)	1.5万円
合計	40.0万円

～1か月の支出～

食費(人件費)	8.9万円
医療費(扶助費)	3.0万円
光熱水費(物件費・補助費等)	15.2万円
家の増築費(普通建設事業費)	2.3万円
車や家具の修理代(維持補修費)	0.2万円
子どもへの仕送り(繰出金)	6.2万円
住宅ローン(公債費)	3.3万円
貯金(積立金)	0.8万円
その他(投資及び出資金・貸付金・予備費)	0.1万円
合計	40.0万円

3月の定例町議会において議決された令和4年度の当初予算の状況をお知らせします。

令和4年度 当初予算のポイント

- 令和4年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先事項に据えるとともに、「安全・安心な生活の場づくり」・「いきいきとした暮らしづくり」・「豊かな心を育む人づくり」・「暮らしを支える生活基盤づくり」・「活力を高める産業づくり」・「自立した地域と行政のまちづくり」の6つの基本方針を柱として編成し、第5次総合計画に掲げる本町の将来像「暮らしを守り 豊かな心と活力を育む きずな深めるまち」の実現を目指します。
- 一般会計当初予算は29億9,000万円で、前年度比2.4%（7,000万円）の増となっています。
- 会計全体8会計での予算規模は52億3,847万円で、前年度比12.1%（7億2,018万円）の減となっています。

会計別予算規模一覧

会計名	区分	令和4年度予算額	増減額	前年度比
一般会計		29億9,000万円	7,000万円	2.4%
特別会計	国民健康保険特別会計	7億9,500万円	▲2,500万円	▲3.0%
	後期高齢者医療特別会計	1億5,400万円	1,200万円	8.5%
	介護保険特別会計	5億5,500万円	600万円	1.1%
	土地取得特別会計	300万円	—	0.0%
	農業集落排水事業特別会計	8,000万円	400万円	5.3%
	公共下水道事業特別会計	4億4,900万円	1億4,300万円	46.7%
	特別会計合計	20億3,600万円	1億4,000万円	7.4%
企業会計（水道事業）		2億1,247万円	▲9億3,018万円	▲81.4%
合計		52億3,847万円	▲7億2,018万円	▲12.1%

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額を記載

一般会計予算額を町民一人あたりで計算すると…

(1月1日現在人口6,081人で算出)

歳出目的別で、町民一人あたり**491,695円**の町民サービスを行います。

議会費 9,598円 <small>(予算額 5,836万円)</small>	総務費 104,134円 <small>(予算額 6億3,324万円)</small>	民生費 120,623円 <small>(予算額 7億3,351万円)</small>	衛生費 43,653円 <small>(予算額 2億6,546万円)</small>
農林水産業費 28,474円 <small>(予算額 1億7,315万円)</small>	商工費 3,395円 <small>(予算額 2,064万円)</small>	土木費 60,079円 <small>(予算額 3億6,534万円)</small>	消防費 31,879円 <small>(予算額 1億9,386万円)</small>
教育費 47,969円 <small>(予算額 2億9,170万円)</small>	公債費 40,455円 <small>(予算額 2億4,601万円)</small>	予備費 1,436円 <small>(予算額 873万円)</small>	





令和4年度

木曾岬町消防団体制

木曾岬町消防団幹部の紹介

- 団長 伊藤久志氏
- 副団長 伊藤強氏
- ① 第1分団長 諸戸奨也氏
- 第2分団長 伊藤翼氏
- ① 第3分団長 服部智仁氏
- ① 第4分団長 能森大輔氏
- ① 第5分団長 富田裕士氏

令和4年度新入団員の紹介

- 第1分団 橋本将人氏
 - 第1分団 寺尾匡史氏
 - 第2分団 伊藤聡一氏
 - 第5分団 中村裕人氏
 - 第5分団 畷村正嗣氏
- 以上5名

新たな年度に入り、団長・副団長は2期目の任期となりました。分団では第1分団長、第3分団長、第4分団長、第5分団長が交替となりました。

今年度も町民の生命・財産を守るため、消防団活動に尽力していきます！



令和4年度 消防団辞令交付式

交通安全協会より“交通安全用品”をいただきました

3月28日(月)に桑名地区交通安全協会女性部会長の水谷峰子氏と事務局長の宮西 敏氏が来庁され、小学校新入学児童と木曾岬こども園新入園児に対し、交通安全用品をご寄贈頂きました。今後も桑名地区交通安全協会と連携して交通安全の啓発活動に努めていきます。



【水谷会長】 【加藤隆町長】

ランドセルカバーと
ぬりえ ↓



ランドセルカバーをつけて下校する様子

人権擁護委員再任

人権擁護委員の再任に伴い、白木俊正さん（外平喜）に法務大臣からの委嘱状が交付されました。

白木さんは平成31年1月に初就任し、今回が2期目で、任期は令和4年4月1日から令和7年3月31日までとなります。

人権擁護委員は法務大臣からの委嘱業務で、日常の生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図ることを目的に人権擁護委員法に定められた厳格な委員です。

町の人権擁護委員は3名で、毎月、人権・身の上相談所を開設し、人権擁護委員の皆さんが相談にあたっていますので、ご利用ください。

～一人で悩まずにご相談ください～

◎人権・身の上相談のご案内

差別や虐待、いじめ、ハラスメントなど、様々な人権問題について相談に応じます。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

地域の方々のために
頑張りますので、
よろしくお願いいたします。

- 開催日／5/25(水)、6/1(水)、7/25(月)、8/25(木)、9/22(木)、10/25(火)、11/25(金)、12/23(金)、1/25(水)、2/24(金)、※3/19(日)
 - 開催時間／午前9時から午前11時30分まで
 - 開催場所／福祉教育センター1階 会議室2
 - 相談方法／面談（事前の申込等は不要です。）
- ※3/19(日)の開催場所等については、別途お知らせいたします。



白木俊正さん

ふれあい農園(貸し農園)利用者募集

農作業で汗を流してみませんか？
ふれあいと余暇を楽しむ場として、町ではふれあい農園（貸し農園）を設置しております。
このたび、ふれあい農園において空き区画が生じておりますので、募集を行います。ぜひ、ご応募ください。

- 募集区画数
1区画30平方メートル
- 利用料
年間 6,000円（年度途中からの利用は月割）
- 利用(契約)期間
契約日から令和5年3月31日
- 農園の場所
木曾岬町大字源緑輪中1574番地
- 申込み受付期限
先着順に受け付けします。
(空き区画が無くなり次第、募集を終了します。)
- 利用資格
町内在住者・町内在勤者
- 申込・問合せ先
木曾岬町役場 産業課 ☎68-6105

行政相談委員 森みずりさんに 感謝状の贈呈

4月5日(火)、行政相談委員を退任されました森みずりさんに総務省三重行政監視行政相談センター所長より感謝状が贈呈されました。

森さんは、3年余にわたり行政相談委員を務められ、県や町などの行政サービスに対する苦情や要望の解決に尽力されました。ありがとうございました。



ご自宅の無料耐震診断を受けませんか？

近い将来、東海地震や東南海地震といった大地震の発生が予想されています。住宅が地震に対してどの程度の強度があるのかを調査する『無料耐震診断』を受けませんか。

●対象

- 昭和56年5月31日以前に建築（着工を含む）された木造住宅
- 3階建て以下で、大臣等の特別な認定を得た工法（プレハブ工法など）による住宅でないもの
- 建物における住宅部分の面積が過半以上のもの

●申込

役場 建設課へお越しいただき、申請書に必要事項を記入していただきます。

●診断

診断は「三重県木造住宅耐震促進協議会」に登録された診断士が行います。

※無料診断は件数に限りがあります。検討される方は早めにご連絡ください。

※以前に無料耐震診断を行った住宅は対象外です。

●問合せ先／木曽岬町役場 建設課 ☎68-6106



職員人事異動のお知らせ

* () 内は前所属

【退職】(令和4年3月31日付)

議会事務局長	平松 孝浩
こども園園長	柴田 明美
こども園副園長	山田真知子
こども園	有村真理子

【新規採用】(令和4年4月1日付)

福祉健康課	鈴木 琴音
総務政策課	水谷 梨音
こども園	服部なな美

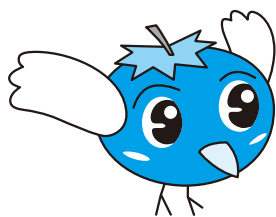
【異動】(令和4年4月1日付)

●課長級

議会事務局長	藤井 光利(税務課長)
税務課長副参事	中山 重徳(総務政策課長副参事)
こども園園長	花井 純子(こども園副園長)

●課長補佐級以下(新職のみ)

住民課課長補佐	服部 直子(福祉健康課課長補佐)
福祉健康課課長補佐	多賀 晶子(住民課課長補佐)
総務政策課課長補佐	中里 満博(建設課課長補佐)
こども園副園長	岩瀬 洋子 (子育て支援センター係長)
福祉健康課係長	横井千恵子(教育課係長)
教育課係長	村上 悦子(福祉健康課係長)
子育て支援センター係長	佐藤 智枝(こども園主任)
建設課主任	平松 孝浩(議会事務局長)
こども園主任	柴田 明美(こども園園長)
産業課	寺尾 匡史(危機管理課)
危機管理課	曾山 翔太(産業課)
福祉健康課(地域包括支援センター)	伊藤 仁美 (木曾岬町社会福祉協議会から出向)



新規採用職員の紹介



福祉健康課
鈴木 琴音

はじめまして。本年度より福祉健康課にて勤務させていただくこととなりました。鈴木琴音と申します。生まれ育った木曾岬町で、近年増えている外国の方と地域の方がより元気に安心して共生出来る町となるよう、精一杯職務に励んでまいります。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



総務政策課
水谷 梨音

4月から木曾岬町役場総務政策課に勤務させていただくことになりました水谷梨音と申します。慣れないことが多くご迷惑おかけする場面もあるかと思いますが、木曾岬町役場職員として町民の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



こども園
服部なな美

この度、木曾岬町こども園でお世話になります、服部なな美と申します。生まれ育った木曾岬町で働けることを嬉しく思います。子どもの気持ちを尊重し、共感しながら子どもたちと毎日楽しく過ごしていきたいです。将来子どもたちが、こども園で良かったと思ってもらえるように日々頑張ります。何卒よろしくお願いいたします。

今月は

「子育て世代包括支援センター」のご案内をします

木曽岬町では、安心して子育てできる環境を目指して、「子育て世代包括支援センター」を保健センター内に開設しています。

センターでは皆さんの妊娠・出産・子育てを支援していますので、一人で悩まず気軽にご相談くださいね。



こんなこと、ひとりで悩んでいませんか?



妊娠・出生	「予想外の妊娠これからどうしよう」 「高齢出産が不安」など
乳幼児期	「1時間おきの夜泣きで大変」 「離乳食を食べてくれない」 「トイレトレーニングはいつしたらいいの?」など
学童期 (高校卒業まで)	「反抗期で困っている」 「最近、学校行くのを嫌がる」など

相談時間・方法および相談スタッフ

保健師、保育士、助産師、臨床心理士等による相談支援を行っています。

木曽岬町子育て世代包括支援センター

〒498-8503 木曽岬町大字西対海地251番地
(木曽岬町保健センター内)

☎0567-68-6119

E-mail: hokenshi@town.kisosaki.mie.jp

開設時間: 月～金(祝日・年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時00分 随時受付

専門相談(予約制)について

母乳相談

第2火曜日(年6回:偶数月に実施)
午前10時～(2件) 午後1時～(2件)
実施日は広報きそさきでご確認ください。
助産師が、母乳育児に関するアドバイスやマッサージ等を行います。

カウンセリング(予約制)

木曜日(月3回程度)
午前9時30分～(2件) 午後1時～(3件)
実施日は広報きそさきでご確認ください。
公認心理士による、子育て・発達課題・対人関係・家族関係・関わり方など、お子さんに関わる課題における専門相談・心理カウンセリングなどを行います。

発達相談(予約制)

第4金曜日(年3回:6月24日、10月28日、1月27日に実施)
午前9時30分～(2件) 午後1時30分～(2件)
お子さんの発達検査を行い、これを通して、学校や家庭など日頃の生活の中で、お子さんをどう支えていけばいいかをアドバイスしたり、療育手帳の判定を行います。

ことばの相談・言語訓練(予約制)

第3水曜日(年6回:奇数月に実施)
午後1時30分～(3件)
言語聴覚士が発音やことばの遅れが心配なお子さんの相談に応じ、個別訓練等を行います。



子育てサロン

- 利用できる日/月曜日～金曜日の午前
- 5月の子育てサロンのお休み
13日(金)、土・日曜日および祝日

INFORMATION
きそさき

こんにちは保健師です

教育委員会だより

生活のミニ情報

警察署コーナー

カレンダー

～軟式野球連盟主催～ 中学生との交流試合開催!

3月27日(日)に木曾岬町軟式野球連盟と木曾岬中学校の野球部が校庭で交流試合を行いました。これは、中学生の技術面の向上のほか、卒業後も引き続き野球を続けてほしいという願いを込めて軟式野球連盟が初めて企画したもので、前日の雨により開催が心配されましたが、当日は天候も回復し無事開催することができました。

中学生チームは4月から高校生になる3年生も参加し、3年生にとっては中学生として最後の試合を元気いっぱいプレーしていました。試合は熱戦の末、5対0で軟式野球連盟チームが勝利をおさめました。



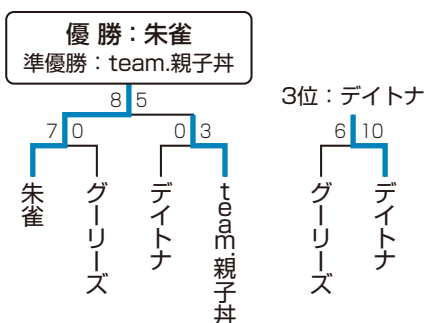
町内軟式野球大会 結果報告

白熱した試合

4月10日(日)に体育協会と軟式野球連盟主催の「町内軟式野球大会」を開催し、町内外の4チームが参加しました。本年度も新型コロナ対策として、出場する選手は手指消毒と検温のほか、体調確認表を記入するなど感染対策を講じながら実施しました。当日は汗ばむほどの陽気の中で熱戦が繰り広げられ、見事「朱雀」が優勝の栄冠に輝きました。

体育協会では、感染予防のためのガイドラインの遵守など皆さんが安心して参加できるよう対策を講じながらスポーツイベントを実施していきますので、ぜひご参加ください。

なお、試合結果は次のとおりです。



優勝した朱雀チーム

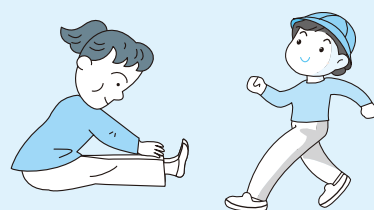
木曾岬町スポーツ推進委員に委嘱状交付 【4月3日(日)鍋田川いこいパーク】

任期満了に伴い新たに選任された木曾岬町スポーツ推進委員の方々に、山北教育長より委嘱状が交付されました。

スポーツ推進委員とは町民がスポーツに親しみ、健康的な生活を送るため広くスポーツを啓発するとともに、

スポーツの実技指導や助言、社会体育団体と協力して木曾岬町のスポーツ振興に関わる活動を行う方々で、この度委嘱された9名の方は、町のスポーツ推進のために様々な場面で活躍して頂きます。

なお、任期は令和4年度から2年間となります。



【スポーツ推進委員】

上段中央左から

橋本直美、坪田小夜子、伊藤達也、
深谷仁志、山崎信（欠席）

下段左から

石黒しのぶ、中谷弘一、加藤和子、
服部利夫（敬称略）

笑顔がいっぱい ～こども園入園式～

4月8日（金）に木曾岬こども園の入園式が行われました。今年度は、新たに20名の新入園児を迎え、園長先生からは、「たくさんのお友だちや先生と歌を歌ったりお絵描きをしたり、滑り台や砂場などで元気いっぱい遊んでください。」とメッセージが送られました。

その後、担任の先生から一人ずつ名前が呼ばれ、子どもたちはしっかり手を上げ可愛い声で返事をすることができました。最後に5歳児（ゆり組）の子どもたちから歌のプレゼントがあり、楽しい雰囲気の入園式となりました。



新たな希望を胸に ～小・中学校入学式～



4月7日(木)に木曾岬小学校・木曾岬中学校で入学式が行われました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を図り、時間と内容を短縮しての挙行となりましたが、小学校38名、中学校54名の新入生が新たな希望を胸に、学校生活の第一歩を踏み出しました。

小学校では、新入生が初々しくも満面の笑顔で式に臨む姿が見られました。校長先生からは、「子どもたち一人一人が夢や目標に向かってがんばる姿を、保護者や地域の皆さまと学校が協力して応援していけるよう教育の充実を図ります。」と全体に挨拶があり、子どもたちに向けて「毎日元気で過ごし、自分に出来ることを増やしていきましょ。色々なことにチャレンジしていきましょう。」とメッセージを送られました。最後に、6年生代表のお祝いの言葉と、校歌がプレゼントされ、心温まる入学式となりました。



中学校では、真新しい制服に身を包んだ新1年生が堂々と入場する姿が見られました。校長先生からは、中学校生活が始まるにあたり、「自分のことがどんどん好きになれるように自分を成長させること。」「わからないことをそのままにせず、先生や友達に聞くこと。」「辛いことや困ったことがあったら一人で悩まず先生に相談すること。」の3つのことを心がけて欲しいという話がありました。

それを受け、新入生代表の生徒から、「木曾岬中学校の一員としてふさわしい姿を常に考え、自分から積極的に行動する中学生をめざします。」と誓いの言葉が立派に述べられました。子どもたちの引き締まった表情は、中学校生活に寄せる大きな期待感で満ち溢れていました。



令和4年度 木曽岬町立小・中学校転入者着任式

4月1日(木)に役場庁舎にて着任式を行いました。この着任式は、木曽岬町の小・中学校へ新しく赴任した教職員に、町の様子や教育について理解していただく場として毎年新年度初日に開催しているものです。教育委員会事務局から「木曽岬町の紹介」や「学校教育の特色説明」などを行い、続いて赴任された教職員からは自己紹介とともに、木曽岬町での活躍を誓う抱負を述べてもらいました。木曽岬町の教育に新しい風を吹き込み、よりよい教育活動の実現に向けて期待が膨らむ着任式となりました。



木曽岬小学校
水谷 昌之校長



木曽岬中学校
太田 晋二教頭

木曽岬町立小・中学校 転出・転入者等一覧

〈木曽岬小学校〉

【転出】

教諭 高山 明美(桑名市立在良小へ)
主査 榎 良明(いなべ市立三里小へ)

【転入】

校長 水谷 昌之(桑名市立立教小より)
教諭 玉置 美沙(津市立修成小より)
教諭 辻村 悠(朝日町立朝日小より)
主査 藤澤 昌司(桑名市立長島北部小より)

【退職】

校長 池田 祐一

〈木曽岬中学校〉

【転出】

教頭 山本 太郎(桑名市立伊曾島小校長へ)

【転入】

教頭 太田 晋二(桑名市立桑部小より)
教諭 柴田 梨帆(新規採用)

《新聞発表分のみ》

木曽岬町「英語検定チャレンジ事業」

英語検定料を補助します! 補助額は3,000円が上限です。



●目的 木曽岬町では、教育委員会学校教育ビジョン実現のための施策の一つとして、次代を担うグローバル人材の育成に向けて、中学生の英語力及び学習意欲の向上を図ることを目的に、公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定(英検)を受検する中学生に対し、予算の範囲内において英語検定料の補助を実施します。

●対象者 木曽岬町在住の中学生

●申請手続 英検を受検 → 教育委員会へ必要書類提出 → 教育委員会より交付決定

①検定料納付証明書(写)提出 ②申請書記入 交付決定通知書を発送

●補助内容 年間3回(6月・11月・2月)実施されるすべての検定を助成対象とし、予算の範囲内で補助します。

■補助する受検級は、5級以上とし、補助額の申請は、原則生徒1人につき、1年度あたり1回とします。

■補助額は、3,000円を上限とします。検定料が3,000円を超えない場合は、その検定料の額を補助し、3,000円を超える場合は、3,000円までの補助をします。

■今年度の申請期間は、令和5年1月末日までとします。

※第2回の一次試験は、10月上旬に木曽岬町内で中学生対象に実施する予定です。

●問合せ先 木曽岬町教育委員会事務局 教育課 ☎0567-68-1617

夢に向かってがんばる木曾岬っ子 応援キャンペーン キックオフ!!

木曾岬こども園 木曾岬こども園PTA
木曾岬小学校 木曾岬小学校PTA
木曾岬中学校 木曾岬中学校PTA
木曾岬町青少年育成町民会議
木曾岬町教育委員会



子どもたち一人一人が夢や目標に向かってがんばる姿はとても頼もしく、それを支えていくことは、保護者や教師をはじめ周りの大人の努めです。そのために、本町では保育・教育の充実を図るとともに、生活習慣や家庭学習の定着に取り組んできました。しかしながら、今なお、生活リズムの乱れや、家庭学習・読書の時間が短い状況がみられます。そこで、園・学校、家庭、地域があらためて協力しながら、夢や目標に向かってがんばる子どもたちを応援するために、「夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン」に取り組むこととしました。

保護者や家族の皆さまは、子どもたちの最大のサポーターです。この度、本キャンペーンをキックオフしますので、年間を通して学校、家庭が連携し、子どもたちの豊かな学びを共に支えていきましょう。

“夢に向かってがんばる木曾岬っ子”のための 「わが家の応援プログラム」作成のお願い

お父さまが夢や目標の実現に向けて意欲的に取り組むために、どのようなことを心がけていくかについて、下の取り組み例を参考にしながら家族で話し合い、「わが家の応援プログラム」を作成してみてください。

(①と②はお父さまの、③と④は保護者の皆さまの取り組み例です。)

① 生活のリズムをととのえるために

〈例えば〉

- 早寝、早起き、朝ごはんを毎日守る。
- ゲームやスマートフォンの利用時間や利用場所を保護者と話し合い、約束を決める。
(1日2時間以内にする等)
- ゲームの時間を減らし、読書登山を頑張る。
- テレビをつけっぱなしで勉強をしない。
- 次の日の準備は寝る前までに済ませる。
- 寝る時間を決めておき、夜ふかしをしない。

② 家庭学習を習慣づけるために

〈例えば〉

- 机の上を整理整頓してから勉強する。
- 毎日、決まった時間に決まった場所で勉強する。
- 家に帰ったら、宿題をしてから好きなことをする。
- 宿題だけでなく、自主学習に取り組むようにする。
- 保護者と相談して毎日の勉強時間を決め、必ず守るようにする。(自分の学年×10分+10分以上)
- 毎日タブレットでeライブラリの問題に○つ以上取り組む。

③ 小さな「がんばり」を続けるために

〈例えば〉

- 子どものちょっとしたがんばりを認め、ほめるようにする。
- 子どもがくじけそうになったとき、温かい言葉で励まし、やる気を引き出す。
- 人と比べることなく、がんばっていることやがんばろうとしていることを認め、ほめるようにする。
- シールを貼るなど、子どものがんばりが一目でわかるように工夫をする。
- 直接伝えられないときには、一言メモに書いて伝える。

④ 家族の対話を大切にするために

〈例えば〉

- 家族の間でお互いに笑顔であいさつする。
- 子どもの顔を見て会話をする。
- 園や学校での出来事や様子を聞く。
- 家族で一緒に本を読む時間をつくり、感想を言い合うなど対話の機会をつくる。
- 将来の夢や希望について子どもと話をする機会をつくり、夢の実現を応援していく。
- わかっていることでも「どうしてだろう」と問いかけ、子どもが考え説明する機会を作る。

やり続けることが大切

昨年度末に小中学生に実施したアンケートの結果、小中学生の4人に1人が平日4時間以上ゲームをしている実態がわかってきました。これは、平日帰宅後の大半の時間をゲームに費やしてしまうことになり、家庭学習や読書の時間がとれていない可能性があります。決してゲームが悪いわけではありませんが、やり過ぎは禁物です。たとえ1時間でもいいので、ゲームの時間を勉強や読書に使ってみませんか。

勉強や読書に一生懸命取り組むことで、学習内容の理解や定着はもちろんのこと、集中力や最後までやりぬく力が身につきます。しかし、一過性の取り組みでは本当の力にはならないので、「やり続ける」ことが大切です。

このキャンペーンでは、年間を通して子どもたちの家庭学習の状況についてアンケートを行い、実態把握に努めながら、取り組みを進めて参ります。

今年度は年間通じて、小学校、中学校、こども園の取り組みの様子や子どもたちの変容を、毎月「広報きそさき」で発信していく予定です。町全体で、「夢に向かってがんばる木曾岬っ子」を応援する機運を高めていきましょう。





新緑の季節。緑色が5月のイメージではないでしょうか。緑色のバリエーションは実に幅広く、季節を跨いでしまうほど。今月は新緑の緑の中で「若竹色」をクローズアップします。成長を始めたばかりの初々しさをまとう若竹色。成長した青竹より淡い色です。若者向けの着物（訪問着や振袖）に使われることが多いのは「まっすぐに伸びる竹のイメージ」なのでしょう。成長の早い竹は、古来からめでたいものとして親しまれてきました。上中下を決める選択肢は「松竹梅」といいますが、一番日本人が好む真ん中の「中」が竹であるのが興味深く、それだけ竹が日本人にとって身近な存在なのでしょう。爽やかな5月に読みたい本を紹介しています。どうぞ図書館に足をお運びください。（日本の色図鑑 吉田雪乃・監 マイルスタッフ出版）

5月の色 みどり

- 「緑の中で」 Fヤズ 椰月美智・著 光文社
- 「緑の庭で寝ころんで」 Fミヤ 宮下奈都・著 実業之日本社
- 「緑の毒」 Fキリ 桐野夏生・著 角川書店
- 「西の魔女が死んだ」 Fナシ 梨木香歩 新潮社
- 「小説言の葉の庭」 Fシン 新海誠・著 KADOKAWA

今月のコーナー

- メインコーナー**
 - ・ 図書館スタッフと利用者さんが作る おすすめ本コーナー
- サブコーナー**
 - ・ 子育て
- 児童コーナー**
 - ・ かぞくのほん

郷土文化交流スペースの予定

ペン習字サークル

- ・ 作品展示

5月 図書館カレンダー ○の日は休館日です

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	㉑	27	28
29	㉓	31				

※最終木曜日は館内整理日で休館となっています。

◎開館日・時間
 火～木 …… 午前10時～午後6時
 金 …………… 正午～午後8時
 土・日・祝 …… 午前9時～午後5時

◎休館日、時間外は東口入口右の返却ポストに返却をお願いします。

●問合せ先／木曾岬町立図書館 ☎40-9010
 HP : <http://kisosaki-library.net/>

教育関連施設 開館日のお知らせ

町 体育館 体育館シューズを持参の上、お越しください。

- ◎一般開放日
卓球、バドミントンなど、道具の貸し出しを行っています。自由に使用できます。
8日(日) 午前9時～午後4時 22日(日) 午前9時～正午
- ◎軽スポーツ教室
スポーツ推進委員による軽スポーツ教室を行ないます。ソフトバレーボールやファミリーバドミントンなどを実施していますのでぜひ体育館へお越しください。
22日(日) 午後1時～午後4時
※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止となる場合があります。

文化資料館

- ◎開館日
毎週日曜日
午前9時～午後4時

北 部公民館

- ◎開館日
火～日 (年末年始・祝日を除く)
午前9時～午後5時
※ただし日曜は午前9時～午後1時

生活のミニ情報

乙種防火管理講習・甲種防火管理新規講習

●と き

①乙種防火管理講習

7月7日(木)

午前9時30分～午後4時まで

②甲種防火管理新規講習

7月7日(木)、8日(金)の2日間

両日ともに午前9時30分～午後4時まで

※乙種防火管理講習と甲種防火管理新規講習を併せて開催します。

●場 所

くわなメディアライヴ

(桑名市中央町三丁目9)

●定 員

①乙種防火管理講習・②甲種防火管理新規講習 計60人

※先着順

●対 象

桑名市消防本部管内(桑名市、いなべ市、木曽岬町、東員町)の事業所などの人または、管内に居住している人。

●料 金

①乙種防火管理講習

3,000円

②甲種防火管理新規講習

4,000円

※いずれの講習もテキスト代含む。

●申 込

URLにアクセスして、申込みフォームから申し込みをしてください。

URL: <https://logofom.jp/form/XAE/70197>

●期 間

5月9日(月)～5月20日(金)まで

●そ の 他

マスクの着用など、感染防止対策にご協力をお願いします。新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合があります。

●問

桑名市消防本部予防課
☎0594-24-5282
FAX 0594-24-5281

介護に関する入門的研修(出前研修)

介護未経験者が、介護に関する基本的な知識や技術を身につけ、介護の業務やボランティア等に携わる上で知っておくべき基本的な知識や技術を学ぶことができるよう、会場への講師派遣、または、インターネットによるオンラインでの研修を実施し、介護に対する不安を払拭するとともに介護分野への多様な人材参入のきっかけ作りを促進するための研修。

●対 象

・申 込 者

本研修会の開催を希望する三重県内の企業・自治体・教育委員会・学校法人その他の団体

※介護事業所を運営する法人・団体を除く。

・受 講 者

三重県内に居住する介護未経験者で、介護に興味があり、介護を学ぶ意欲をお持ちの方。
※最低遂行人数は受講者5名以上となります。

●内 容

基礎コース
基礎講座(介護に関する基礎

知識1.5時間/介護の基本
1.5時間
テーマ別コース

「介護に関する入門的研修カリキュラム」より、内容や時間、講義形式を申込者と調整し決定する。

(概ね1時間～3時間)

※基礎コース(基礎講座)の修了者には、三重県知事名の修了証を発行する。

※基礎コース(基礎講座)の修了者は、「介護に関する入門的研修(Web研修)」の基礎講座受講が免除される。

●費 用

受講料無料 ※会場使用料、および、オンライン研修によるインターネットの通信料は受講者負担。

●申 込 期 間

4月4日(月)～令和5年1月31日(火)

●実 施 期 間

申込者の希望を考慮し、決定。
※ただし、実施期間は、令和5年2月24日(金)まで。

●申 込 先

三重県福祉人材センター
☎059-227-5160

5月は自動車税種別割の納期です

自動車税種別割は、毎年4月1日現在の車検証の所有者に課税されます。ただし、割賦販売などで売主が所有権を留保している場合は、買主を所有者とみなします。

納期限の5月31日(火)までに納めましょう。スマートフォン決済アプリ、クレジットカードなどで納付することもできます。令和3年度から、身体障がい者等の減免制度が拡充されました。詳しい内容については、県のホームページ(県税のページ)をご覧ください。

●問

三重県桑名県税事務所
納税課
☎0594-24-3611
FAX 0594-24-3691



警察署コーナー



■桑名警察署 ☎(0594)24-0110
■木曾岬駐在所 ☎65-3635

消費者トラブルにご注意!!

悪質商法

(1)点検商法

無料で屋根や床下などの点検をするなどを持ちかけ、不安をおおった上、必要のない工事契約をさせる。

対策：訪ねて来た人はインターフォンで対応する、又は、ドアチェーンを活用する。その場で契約はせず、家族などに相談する。
(契約を急がせる場合は要注意！)

(2)送り付け商法

注文していない商品を勝手に送り付けて代金を支払わせる。

対策：身に覚えのない送りつけ商品は受け取りを拒否する。

(3)訪問買取

「不要になった衣類を買い取る」などと電話をして訪問した上、貴金属などを強引に買い取っていく。

対策：相手の会社名、連絡先、訪問の趣旨などを確認する。不審・不安を感じたら、すぐに家族や警察に相談する。

(4)投資勧誘

「必ず儲かる」などと投資に関する勧誘を持ちかけ、お金を騙し取る。

対策：まず、うまい話は詐欺ではないかと疑ってみる。その場で契約はせず、家族などに相談する。

電話勧誘販売

通信会社の代理店を名乗る者から「現在契約中のプランより安くなる」と勧められ契約した後、契約解除をしたくても代理店に電話が繋がらない。

対策：よく理解できない、必要がない場合はきっぱり断る。

通信販売

サプリメントをお試し価格で購入したが、後日2回目の商品と高額な請求書が送られてきて定期購入契約になっていた。

対策：注文する前に販売サイトを隅々まで確認し、注文時の画面やメールをスクリーンショットなどで保存しておく。

ワンクリック詐欺

ネットで無料動画を見ようと年齢認証ボタンをクリックしたら、突然、有料アダルトサイトに登録され、高額な利用料金の請求画面が表示された。

対策：請求を無視する。個人情報を入力したり、表示されている電話番号に連絡しない。

*「必ず儲かる」などの甘い誘いには十分注意しましょう。
*相手の身元と用件をよく確認しましょう。
*中途半端な態度が一番危険です。相手につける隙を与えず、毅然とした態度ではっきり「ノー」と言いましょう。
*安易に契約書にサインをせず、しっかり内容を確認しましょう。
*不審に思った場合は、迷わず警察に相談しましょう。

●桑名警察署 / ☎0594-24-0110

町内3月の交通事故 ()…令和4年累計

●件数 / 15件(46件) ●死者数 / 1人(1人) ●負傷者数 / 2人(5人)

5月カレンダー

※新型コロナウイルス感染症予防のため、健康カレンダーと変更されている行事があります。ご注意ください。
 なお、下記の行事も、状況によっては変更となる場合もあります。

主な行事	場所	時間	備考
9㊦・音楽療法（子育てサロン）	福祉・教育センター集会室	午前10時30分～午前11時30分	
10㊦・もぐもぐ教室 ・献血	保健センター 伊勢湾岸クリニック 保健センター	午前9時45分～午前11時30分頃 午後1時30分～午後2時30分 午後3時15分～午後4時30分	男女とも体重50kg以上 男17歳以上64歳まで 女18歳以上64歳まで
11㊦ ・転倒予防教室	保健センター	午後1時30分～午後3時	
12㊦ ・すくすくひろば ・カウンセリング	保健センター 保健センター	午前10時～午前11時30分	要予約 ☎68-6119
17㊦・トマッピーキッズサークル	木曾岬こども園		
18㊦ ・転倒予防教室 ・言語訓練	福祉・教育センター集会室 保健センター	午後1時30分～午後3時 午後1時～午後1時30分	要予約 ☎68-6119
19㊦ ・歯っぴい指導室 ・カウンセリング ・北勢地域若者サポートステーション 出張相談in木曾岬	保健センター 保健センター 福祉・教育センター	午後1時30分～午後2時30分 午前9時30分～午前11時30分	要予約 ☎68-6119 要予約 ☎059-359-7280
20㊦・育児相談	保健センター	午後1時30分～午後3時	要予約 ☎68-6119
22㊦・日曜役場	役場 住民課	午前8時30分～午後5時	収納・証明業務
24㊦・オレンジカフェ	福祉・教育センター会議室2	午後1時30分～午後3時	
25㊦ ・いす・たいそう教室 ・人権・身の上相談・心配ごと相談・行政相談	保健センター 福祉・教育センター	午後1時30分～午後3時 午前9時～午前11時30分	
26㊦・カウンセリング	保健センター		要予約 ☎68-6119

納付を
お忘れなく!

5月の納付

- 軽自動車税(5/31納期限) …………… 全期分
- 介護保険料(5/31納期限) …………… 第1期分
- 水道料金・下水道使用料(5/31納期限) …… B地区
- こども園保育料(5/27納期限) …………… 5月分
- 学校給食費(5/16納期限) …………… 5月分

口座振替の方は振替不能とならないよう通帳の残高をお確かめください。

中部国際空港よりお知らせ

航空機騒音については
航空機騒音・テレビ電波障害相談室をご利用ください。

- 電話 / 0569-38-7860(直通)(午前9時～午後6時)
- FAX / 0569-38-7859
- ※時間外は留守番電話にて対応します。

夜間・休日電話	40-9008
平日夜間 午後5:15～翌日 午前8:30 / 土・日・祝日・年末年始	
総務政策課	68-6100
建設課	68-6106
危機管理課	68-6101
会計課	68-6107
税務課	68-6102
議会事務局	68-6108
住民課	68-6103
教育委員会	68-1617
福祉健康課	68-6104
保健センター	68-6119
産業課	68-6105
町立図書館	40-9010



● 町のホームページ
<http://www.town.kisosaki.lg.jp/>

家庭ごみ、資源ごみ収集日程

※収集日程については行事・健康カレンダーをご確認ください。

	A 地区	B 地区
対象地区	新加路戸・上加路戸・中加路戸・大新田・外平喜・近江島・西対海地・田代・脇付・雁ヶ地・福崎・上見入・東見入・下見入・辰高・上和泉・下和泉・中和泉・小和泉・小林・栄・中栄・第2栄	富田子・新富田子・東富田子・豊崎・川先・藤里台・西白鷺川・白鷺・源緑・下藤里・上藤里・松永・南栄・かおるヶ丘・なぎさ台
可燃ごみ	毎週月・木曜日 2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日	毎週火・金曜日 3日・6日・10日・13日・17日 20日・24日・27日・31日
不燃ごみ	毎月第1・第3水曜日 4日・18日	
プラスチック製容器包装	毎週水曜日 4日・11日・18日・25日	
粗大ごみ	毎月第2水曜日 11日	毎月第4水曜日 25日
資源ごみ	毎月第4日曜日 22日	

家庭ごみ収集におけるお願い

- ※ごみ減量にご協力をお願いします。(資源ごみ、廃品回収をご利用ください。)
- ※生ごみなど水分の多いものは、水切りを十分に行ってください。
- ※プラスチック製容器包装は分別して専用のごみ袋に入れてください。

木曾岬町では、ごみの分別、収集日の確認に便利なごみ分別アプリ「さんあ～る」を配信しています。是非ご利用ください。QRコードからアプリをダウンロードして、お住いの地区を設定してください。



生演奏でおくる音楽影絵劇

「100万回生きたねこ」開催

3月27日(日)、町民ホールにおいて「きそさきコンサート～みんなが楽しめる音楽影絵劇～」を開催しました。教育委員会では毎年、多種多様なイベントを開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により生活にも様々な制約のある中、少しでも町民の皆様が癒されればとの想いで、普段あまり目にすることのない大人も子供も楽しめる音楽影絵劇を企画しました。

第一部ではピアノトリオ「プルミエ」によるプチ・コンサートを、第二部では「影絵劇団かしの樹」による絵本を題材とした生演奏でおくる音楽影絵劇「100万回生きたねこ」が上演され、会場内は穏やかな雰囲気でもまれていました。

なお、当日はコロナ対策として検温や手指消毒のほか体調チェック表の提出も求めるなど感染予防に万全を期して開催しました。

